

# 品川区教育委員会会議記録

平成 24 年 第 7 回 定例会

場 所 教育委員室

期 日 平成 24 年 4 月 24 日

開 会 午後 2 時 00 分

閉 会 午後 2 時 21 分

出席委員	委 員 長	市川 信之助
	委員長職務代理者	鈴木 敏夫
	委 員	安尾 久子
	委 員	波多野 美佳
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	齋藤 信彦
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	太田 元
	品川図書館長	中元 康子

議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>署名委員に鈴木委員、安尾委員を指名。</li> </ul>
---------------------------------	--

件名	日程第1 報告事項1 平成24年度学級編制について
担当課説明等	(学務課長) <ul style="list-style-type: none"> <li>資料に基づき説明</li> </ul>
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

<p>件名</p>	<p>日程第1 報告事項2 平成24年度移動教室について（小・中）</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（学務課長） ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員B） ・ 伊藤学園や品川学園の中学校移動教室に、同校の5年生や4年生が参加することは今回が初めてか。</p> <p>（委員E） ・ 中学校の移動教室について菅平高原は初めてとのことだが、どのような経緯で決定したのか。学校側からの希望なのか。 ・ 費用に関しては、菅平高原と裏磐梯高原を比較してどうか。</p> <p>（委員D） ・ 中学校の移動教室の行き先は数箇所あるが、各学校の自由裁量で決定したのか。</p> <p>（委員A） ・ 小学校の移動教室の対象に特別支援学級とあるが、参加する学校および障害の種類はどういったものがあるか。 ・ 小学校の宿泊先である光林荘は、平成24年度より、民間貸付となったが、それに伴い学校の要求や対応等、特に特別支援学級について教育委員会事務局としてどう考えているか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>（学務課長） ・ 5年生や4年生の参加については、過去から実績はあり、4年程前から参加している。 ・ 菅平高原の選定には、中学校の校長会や業者と協議した上で、決定した。選定には、現地までの移動時間や距離、道路状況等、万が一地震などの問題が発生しても危険がないことを確認し、平成23年度に予定していた裏磐梯高原と同規模の行程で実施できるよう検討した。菅平高原は、裏磐梯高原と比較すると見学場所は多くはないが、体験学習、農業体験、ものづくり等、自然環境が整っている。また、現地を踏襲した際、施設の使い勝手が非常に良いことがわかっている。 ・ 費用については、裏磐梯高原と同等で実施できる場所で検討した結果、裏磐梯高原よりも安価となっている。 ・ 費用や移動距離等、一定の条件があり、条件の範囲内に収まるよう、学校方針を踏まえて校長会と協議し、決定している。 ・ 小学校の移動教室において、対象となる特別支援学級は、固定学級がある学校が対象であり、品川学園・城南第二小・第一日野小・伊藤学園・浜川小・中延小・大間窪小が参加する。また、障害の種類としては知的障害が対象となる。 ・ 光林荘の貸付業者とは、実地調査および打ち合わせを行い、実際に試食をした。また、移動教室期間中は、業者からは事務局に毎日報告をしていただき、特別支援学級に限らず問題が発生したら職員が対応することが可能と考えている。民間貸付となったが、現在も区より派遣された職員がいるので対応は可能である。なお、食事の配膳について、業者は食膳・配膳の全てを児童自ら行う方法を提案していたが、学校からは、従来通り業者に配膳を行ってほしいとの要望が出ている。</p>

委員意見要旨	特になし
議事結果	了承